

## 謹賀新年

旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。  
本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 2019年 ニュース・イベントピックアップ (それぞれをクリックして詳細へ)

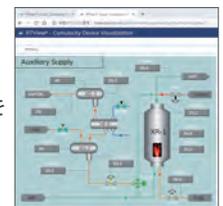
- 1月31日 [RTView 新バージョン 7.2 をリリース:](#)  
IoTデータのリアルタイムなグラフィック可視化と監視ダッシュボードのクラウド運用におけるセキュリティ強化など
- 3月8日 [IoT World Conference 2018 セッション内容の拡大版セミナー開催@TEPIA\(青山\):](#)  
「IoTデータのリアルタイムな可視化と監視におけるカスタム構築  
～中央制御室から、モバイルで一元監視するダッシュボードまでの事例とデモ～」
- 3月18日 [SL-GMS C++/Developer の Linux 版新バージョン 7.1b をリリース:](#)  
高度な制御システム(DCS/SCADA)のダイナミック GUIならびに  
専用カスタムエディタの開発ならびに運用をさらに支援強化
- 4月3日 [東北電力企業グループの通研電気工業が、太陽光発電遠隔監視制御システムの開発で 64 bit Linux 版 SL-GMS を採用 \[事例より右画面\]:](#)  
電力設備の監視制御を支える操作卓の GUI 画面を、迅速に開発して運用
- 4月26日 [Microsoft .NET 版ならびに C++ Windows 版 SL-GMS の最新バージョン 5.1a, 7.1a で、Visual Studio 2019 をサポート追加:](#)  
監視制御システム(DCS/SCADA)のダイナミック GUIならびに  
専用カスタムエディタの開発を支援
- 5月13日 [米 SL、前年に続いて世界最大規模の Internet of Things World 2019 に出展し、RTView Cloud による各種の IoT デモで注目:](#)  
HTML5に変換した SL-GMS プロセス制御画面を RTView Cloud で運用 [右画面]、  
Software AG 社の Cumulocity IoT プラットフォームに集約される複数の焼却炉  
および排ガス処理プラントからのデータを RTView Cloud で監視など
- 6月14日 [さまざまな技法のデモと事例による具体的な解説でユーザー様にも好評の「SL-GMS 構築技法セミナー」開催@TEPIA\(青山\):](#)  
リモートデスクトップによるシンクライアント運用や 64 bit 化などの事例をはじめ、  
国内 SL-GMS ユーザー様の豊富な開発事例と画面で見る、制御システム(DCS/  
SCADA)の開発動向を、新しい事例と技法デモを追加してご紹介
- 9月18日 [代表取締役社長の羽島良重が、JPタワーホール&カンファレンスで開催された IoT World Conference 2019 で講演 \[右上写真\]:](#)  
「事例とデモで見る、IoTデータのリアルタイムな可視化と監視の開発  
～中央制御室からクラウド運用のダッシュボードまで～」
- 10月30日 [1,000名以上が参加した「令和元年度東京都赤十字大会」@明治神宮会館において、「社長感謝状」を壇上で受章 \[右写真\]:](#)  
長年にわたる寄付活動を可能にしてくださいました、すべての SL-GMS  
ならびに RTView のお客様に、心よりお礼申し上げます。
- 12月11日 [SL ジャパン、スマートビルディング EXPO に富士通が出展する「クラウド BEMS」デモで協力:](#)  
Windows 10 対応版 SL-GMS が組み込み提供されている富士通のビル管理  
システム Futuric/SX をリモートデスクトップ Web で運用 [裏面に詳細]
- 12月26日 [2019年度\(12月決算\)の利益一部から、](#)  
日本赤十字社に 500,000 円を寄付しました。



複数現場からデータベースに集約された異種 IoT データをモバイルで監視できるクラウド運用ダッシュボードのカスタム構築



通研電気工業(株)様が 64 bit Linux 版 SL-GMS で開発された太陽光発電遠隔監視制御システム [事例より]



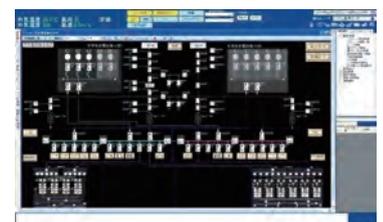
HTML5に変換された SL-GMS プロセス制御画面を RTView Cloud で運用



IoT World Conference 2019 で満席となった SL ジャパンのセッション



東京都赤十字大会で壇上で受章



Windows 10 対応版 SL-GMS が組み込み提供されている富士通様のビル管理システム Futuric/SX

# Windows 10 対応版 SL-GMS が組み込み提供されている富士通のビル管理システム Futuric/SX をリモートデスクトップ Web で運用

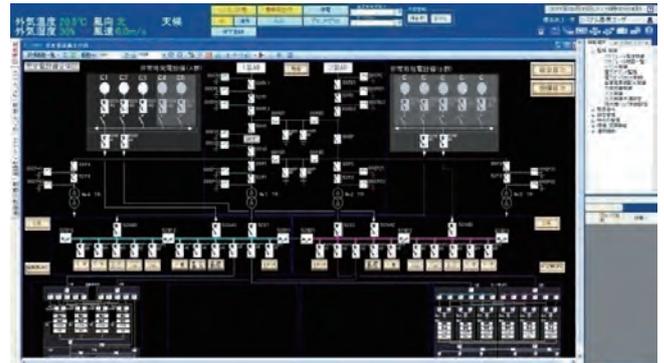
2019年12月11日 ニュースリリースより:

リアルタイム監視制御システムのダイナミック GUI とエディタ技術で業界をリードする株式会社 SL ジャパンは、本日より東京ビッグサイト青海展示棟で開催されるスマートビルディング EXPO に富士通株式会社が出展する「クラウド BEMS」のデモで、Microsoft .NET 版の SL-GMS を提供協力しています。本デモでは、SL-GMS が組み込み再販されている富士通の施設総合管理システム「Futuric/SX」を、リモートデスクトップ Web アクセスでクラウド運用しています。

制御システム (DCS/SCADA) 専門のダイナミック GUI/HMI ツールである SL-GMS Developer for .NET で開発された Futuric/SX のグラフィックな操作画面は、オプションツールである SL-GMS Custom Editor for .NET によって短期間に開発された Futuric/SX 固有の画面エディタとともに組み込まれています。そして、長年培ってきた SL 社の突出したリアルタイム技術によって、デスクトップ運用で開発したコンテンツリッチで高対話性ながらも比類なくコンパクトで高速なグラフィック画面を、変更したり作り直したりすることなく「そのまま」リモート運用し、ローカル運用と同等に負荷なく高速に実行することが可能です。

今回のスマートビルディング EXPO における「クラウド BEMS (ビルエネルギー管理システム)」デモでは、Windows 10 に対応した Futuric/SX 新版の SL-GMS 監視画面を、Windows Server 2016 のリモートデスクトップ Web アクセスによってクラウド運用し、展示会場でパソコンやモバイルから閲覧操作できるようになっています。

☆ニュースリリース全文はこちら: [http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2019/sl\\_j\\_press\\_191211.shtml](http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2019/sl_j_press_191211.shtml)



受配電設備系統図例 [事例よ]

## 月刊「計装」2020年1月号特集「産業 IoT 時代のリモートモニタリングの新たな可能性」

### SL ジャパン執筆記事「リモートモニタリングにおけるプラントオペレーションの可視化 ~中央制御室からクラウド運用の監視まで~」

工業技術社出版の月刊「計装」2020年1月号 Vol.63 No.1 p.27-31 に、SL ジャパンが執筆した SL-GMS ならびに RTView 関連記事が掲載されました。 <http://www.sl-j.co.jp/products/resources/keiso2001sl-j.pdf>



1. はじめに… これまで制御システムのリモート運用ならびに Web 運用で 20 年以上前より IoT で先駆けてきた SL ユーザシステムの動向と、そのニーズに SL がどのような可視化技術で対応支援してきたかを、最新の次世代技術も含めてご紹介する。
2. 中央制御室を越えてリモート/Web 運用展開されてきた SL ユーザシステム - IoT の先駆け
3. SL-GMS によるリモートモニタリング
4. 中央制御室からクラウド運用する一元ダッシュボードへの展開 - SL-GMS から RTView へ
5. 今後の開発動向 - ハイブリッドアーキテクチャで、クラウドからエッジコンピューティングまで
6. おわりに… リアルタイムなモノの監視とグラフィックな可視化は、米国 SL 社が長年得意としてきた専門分野であり、リモートモニタリングに展開する制御システムのオペレーションを長年支えてきた。遠隔監視においても、HMI はプラントオペレーションの保全や点検で重要な役割を果たす。

Real-Time Visibility



株式会社 SL ジャパン

〒107-0062 東京都港区南青山3-8-5 アーバンプレム南青山 3階  
Tel. 03-3423-6051 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

年3回発行 2020年1月15日発行 通巻65号

◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。  
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。  
◆記載事項の一部または全部の無断転載を禁じます。